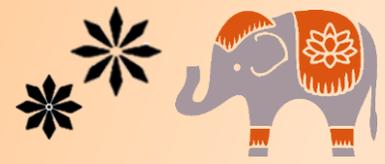


ダイワの インド株セミナー

大和証券キャピタル・マーケットズインディア プライベート リミテッド
藤井 卓
大和証券株式会社 此村 華女

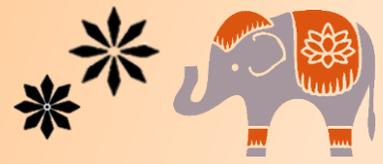


現在のインド



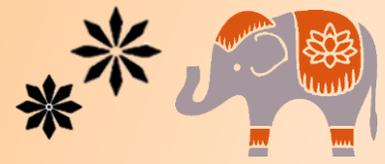
(出所)
大和インド撮影

現在のインド



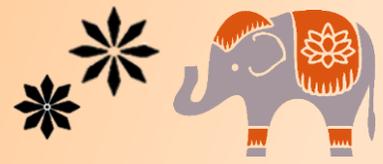
(出所)
大和インド撮影

現在のインド



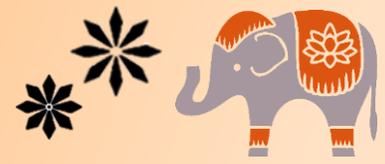
(出所)
大和インド撮影

現在のインド



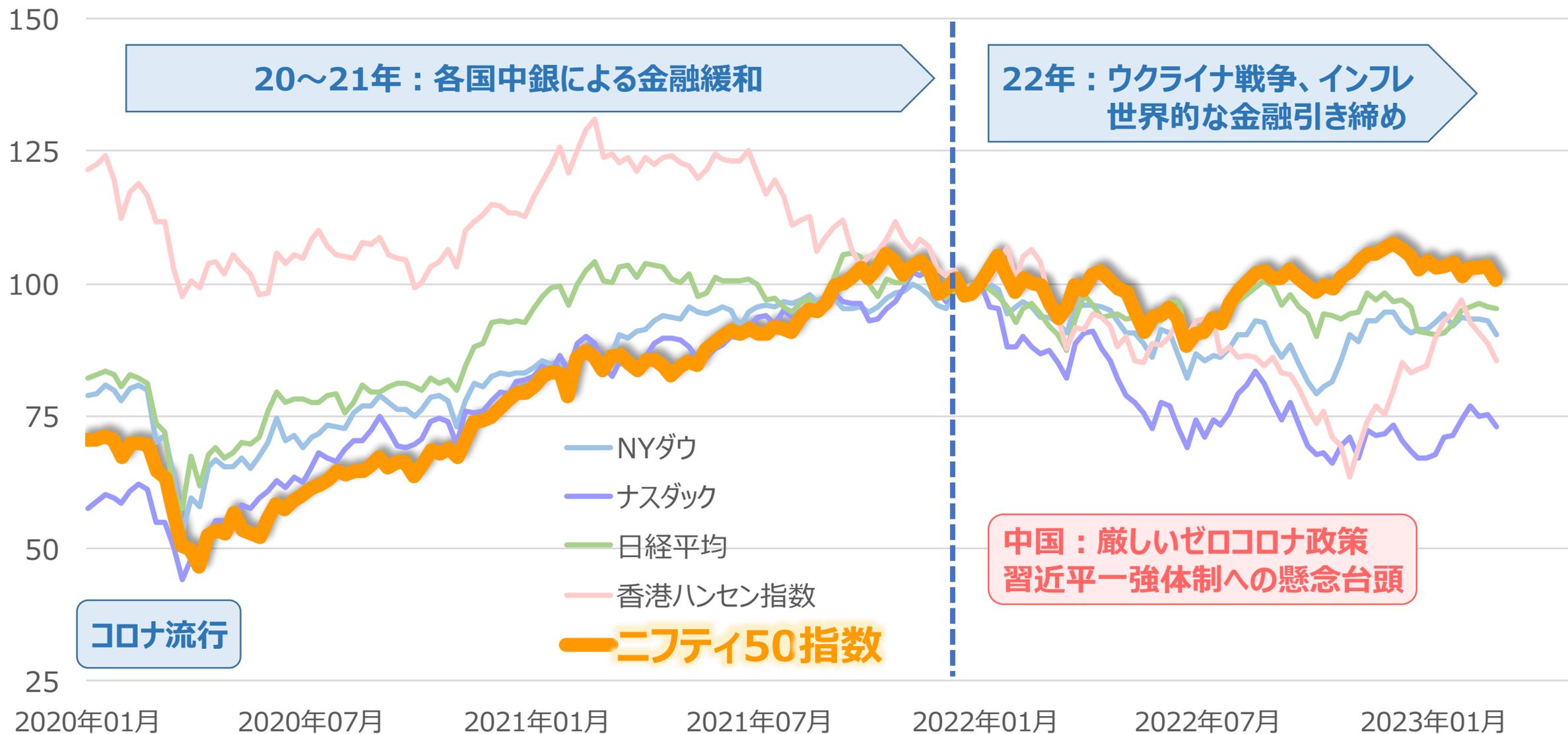
(出所)
大和インド撮影

現在のインド



(出所)
大和インド撮影

2022年、トップパフォーマーとなったインド株



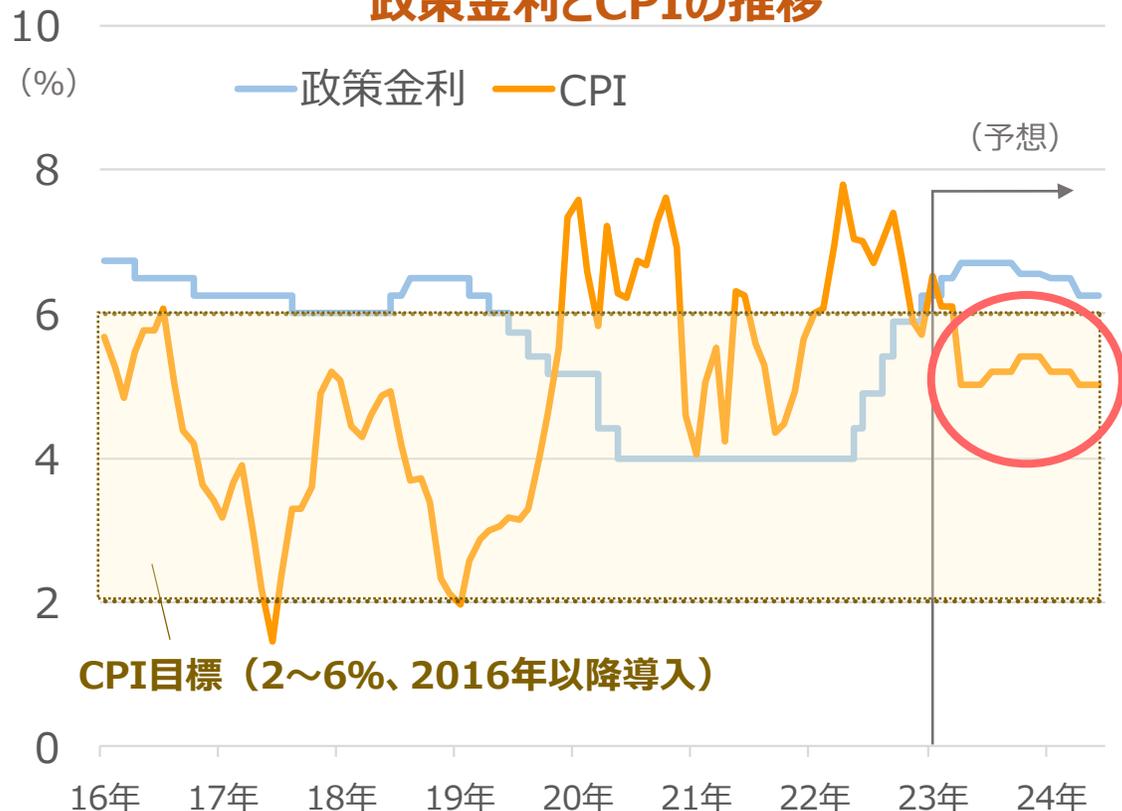
(注) 2021年12月末 = 100とする。週足、2/24週まで (出所) ブルームバーグより大和証券作成

インフレ：ピークアウト



- ✓ CPIは鈍化傾向、24年にかけて概ね中銀目標レンジ内で推移する見通し
- ✓ 利上げに加え、小麦・鉄鋼・石油製品の輸出制限など機動的に行った

政策金利とCPIの推移



インドの主なインフレ対策

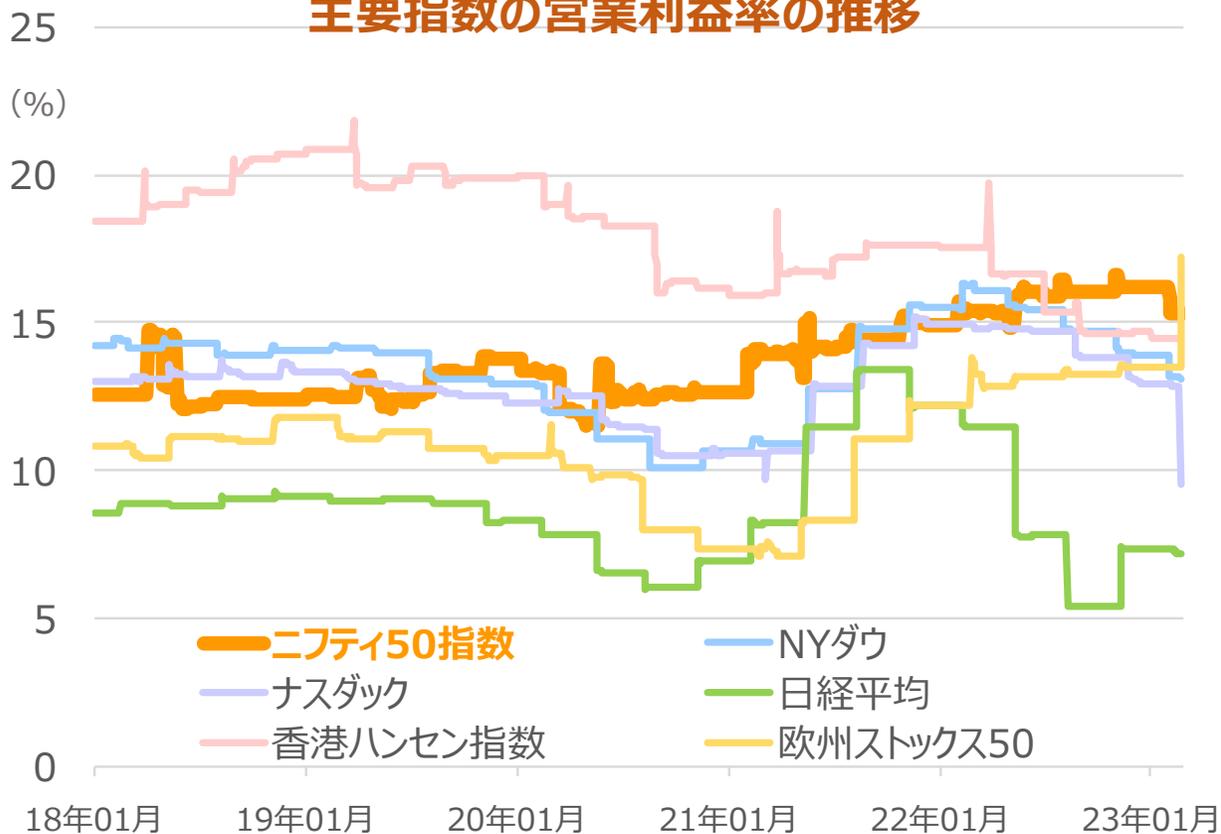
2022年5月	過去最低の4%だった政策金利を緊急で引き上げ
	記録的な熱波による国内価格高騰を受け、小麦の輸出を禁止。インドは小麦生産世界2位
2022年7月	鉄鋼製品に輸出関税を導入（同年11月に撤廃）
	石油生産会社と製油業者を対象に臨時課税を導入

インフレ下における利益率、利益成長



- ✓ 高い経済成長がインフレ下における価格転嫁を可能にし、営業利益率を維持
- ✓ ニフティ50指数のEPSは来期・再来期と二桁成長見通し

主要指数の営業利益率の推移



(注) 23年2月24日まで (出所) ブルームバーグより大和証券作成

ニフティ50指数とEPS、PERの推移



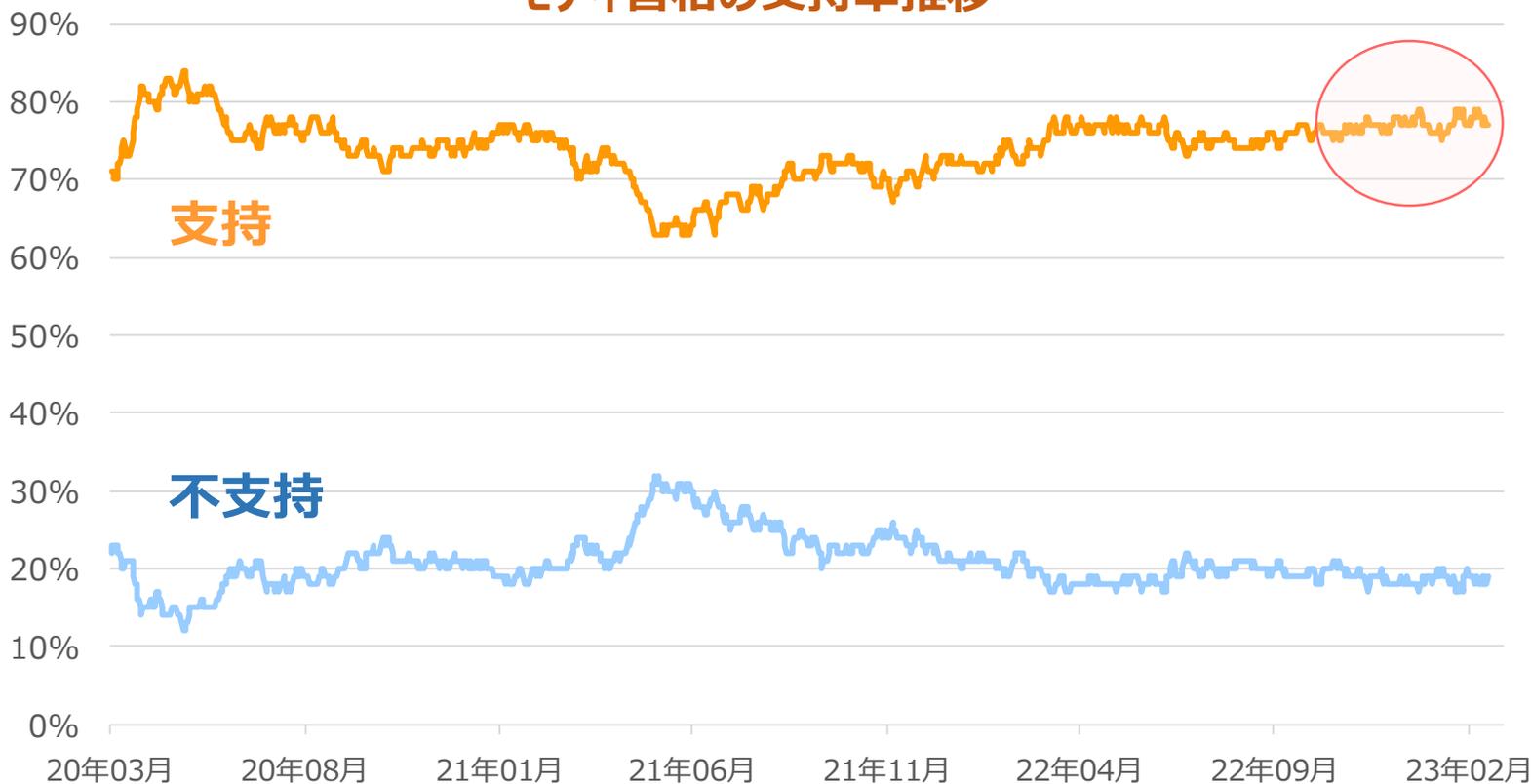
(注) 週足、23年2月24日まで (出所) ブルームバーグより大和証券作成

政治：世界最大の民主主義国・与党一強

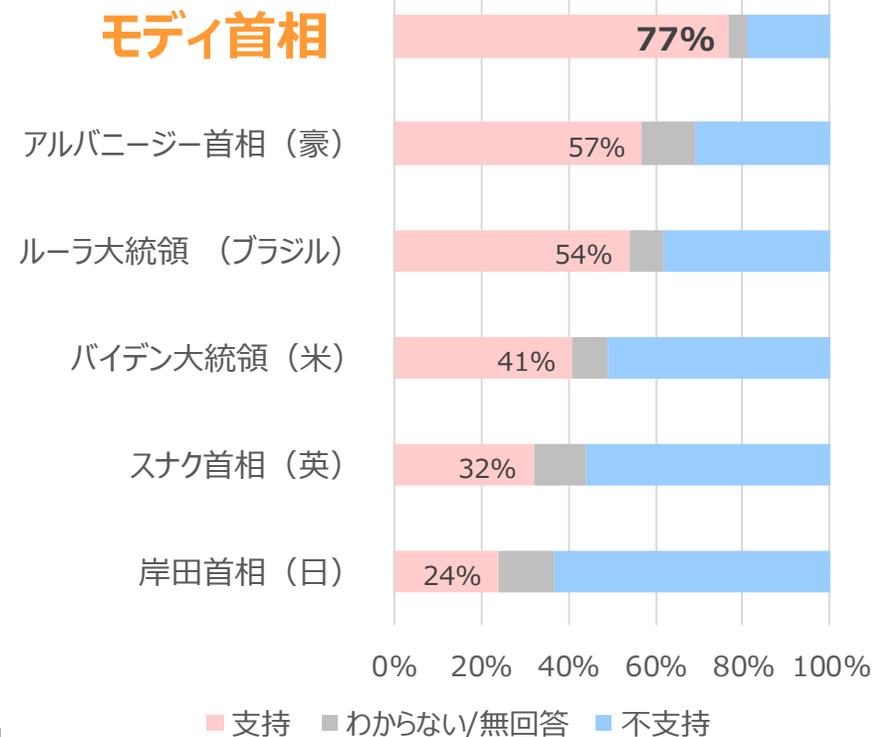


- ✓ モディ政権の支持率は足元で80%程度と世界最高
- ✓ 来年春の総選挙では3選も視野に。経済重視・改革路線が続く期待も

モディ首相の支持率推移

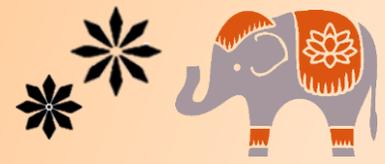


各国首脳への支持率



(注) モディ首相の支持率推移は23年2月21日まで。各国首脳への支持率は2月15～21日の期間 (出所) モーニングコンサルトより大和証券作成

政治：モディ政権の実績

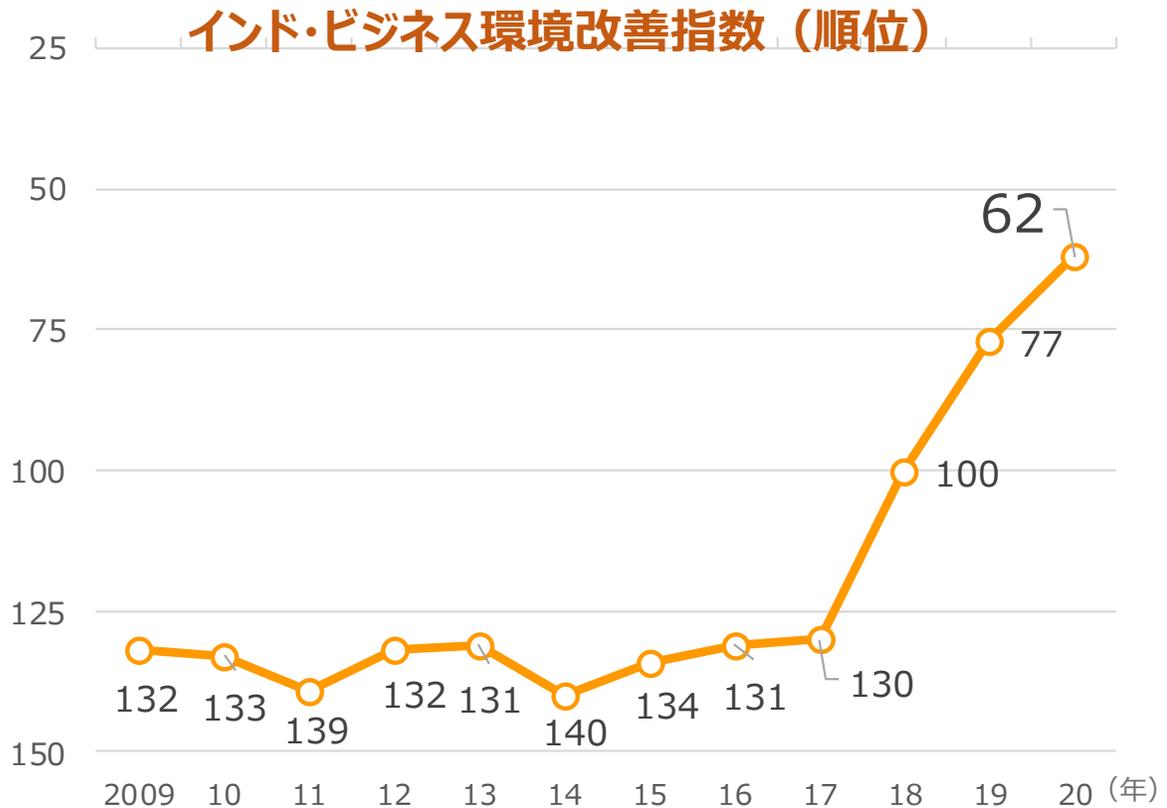


- ✓ モディ政権は高い支持率を背景に2014年の政権発足以来様々な経済改革を断行
- ✓ 事業環境ランキングは大きく改善、外資企業の進出を後押し

モディ政権発足以降の主要な経済政策

年	インド名	日本語
2015年	Aadhaar (アーダール)	国民識別番号制度 (インド版マイナンバー)
2015年	UPI	電子決済プラットフォーム
2016年	Demonetisation	高額紙幣の廃止
2016年	Insolvency and Bankruptcy Code	破産倒産法制定
2017年	GST	財・サービス税の施行
2019年	Corporate Tax cut	法人税減税
2020年	PLI	生産連動型奨励制度
2021年	Gati Shakti (ガティ・シャクティ)	国家インフラ計画

(注) Aadhaar導入は2010年



(出所) 各種資料より大和証券作成

来年度政府予算のポイント1

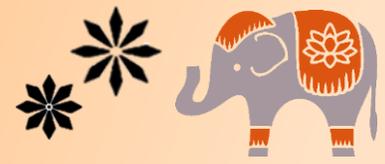


- ✓ 2/1にインド財務省は2023/4-2024/3期国家予算案を発表
- ✓ 資本支出(≒公共投資)を前期比+33%と大幅増も財政規律を維持しバランスのよい内容

2023/4-2024/3期予算案のポイント

インフラ関連	前期（7.5兆ルピー）比33%増の10兆ルピーへ拡大
	鉄道産業へ過去最高額となる2.4兆ルピーの予算を配分 二級・三級都市での公共インフラ整備に向け、年間1,000億ルピーの基金を設立
自動車	EV普及のための支出を22/4-23/3期の291.8億ルピーから23/4-24/3期は517.2億ルピーへ大幅増加
グリーン投資関連	エネルギー転換と2070年までのネット・ゼロ目標達成に向けて3,500億ルピーを投資
	低炭素燃料への移行を促進し、化石燃料の輸入依存度を減らすために1,970億ルピーを支出 再生可能エネルギーの送電と系統統合のための州間送電システムに2,070億ルピーを投資
税制	個人に対する所得税の一部減税
	給与所得者及び年金受給者の標準控除の適用範囲拡大
財政収支	23/4-24/3期の財政赤字見通しは対GDP比5.9%とし、24/4-25/3期に同4.5%まで削減させる方針を維持

来年度政府予算のポイント2



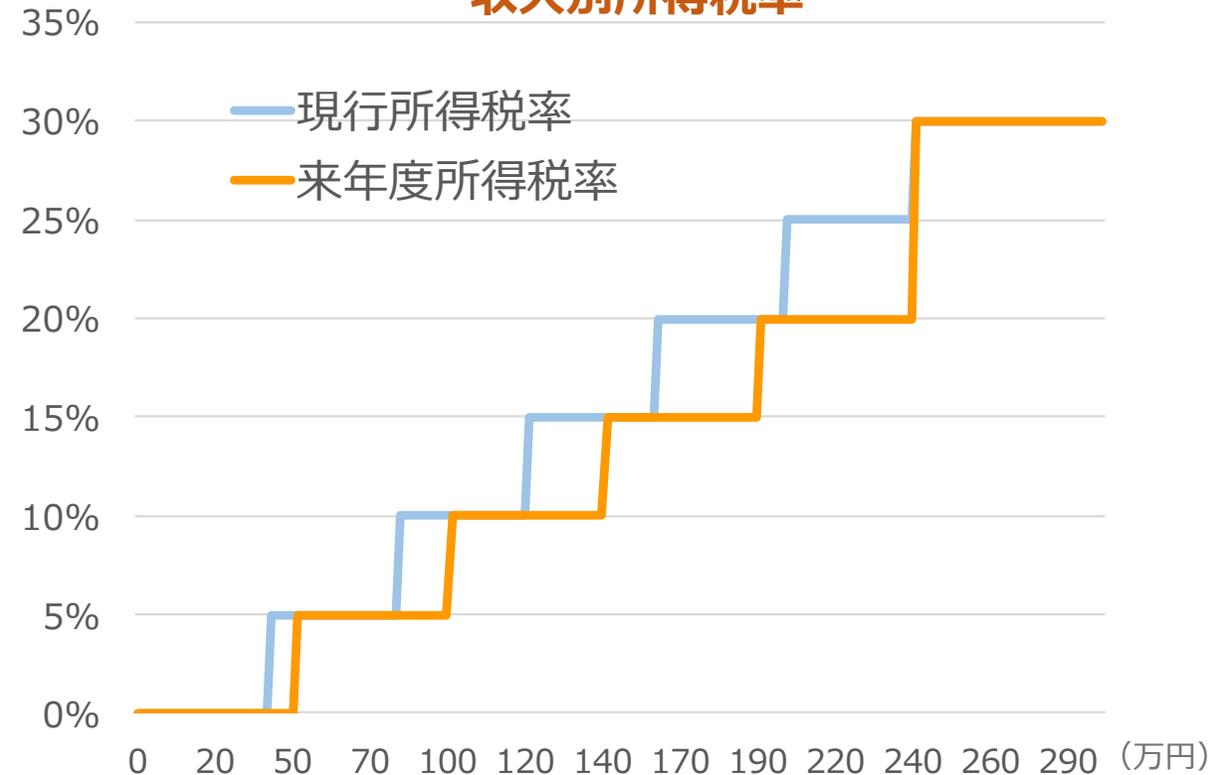
- ✓ 来年度予算案によってインフラ建設、中間層の消費拡大に期待
- ✓ 経済成長 > 税収増加 > 政府支出増加・減税 > 民間投資・消費拡大 > の好循環

来年度の主な支出項目



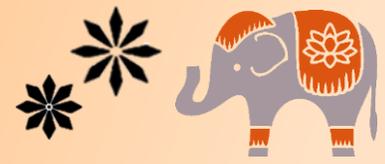
(注) 22/3期は実績。23/3期以降は予想 (出所) 各種資料より大和証券作成

収入別所得税率



(出所) 各種資料より大和証券作成、所得税図は1ルピー = 1.6円に変換 13

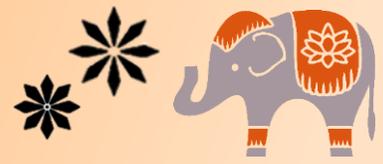
消費：インドの自動車販売台数が日本を超え世界3位



- ✓ 2022年のインド新車販売は26%増の472万台、日本の420万台を抜き初めて世界3位に
- ✓ 電気自動車も登場、市場は足もとでタタが独占、市場シェア9割



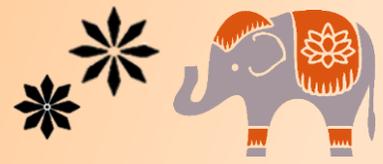
消費：インドの自動車販売台数が日本を超え世界3位



- ✓ 2022年のインド新車販売は26%増の472万台、日本の420万台を抜き初めて世界3位に
- ✓ 電気自動車も登場、市場は足もとでタタが独占、市場シェア9割



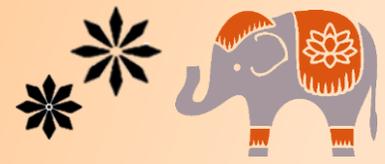
消費：インドの自動車販売台数が日本を超え世界3位



- ✓ 2022年のインド新車販売は26%増の472万台、日本の420万台を抜き初めて世界3位に
- ✓ 電気自動車も登場、市場は足もとでタタが独占、市場シェア9割



消費：インドの自動車販売台数が日本を超え世界3位



(出所)
大和インド撮影

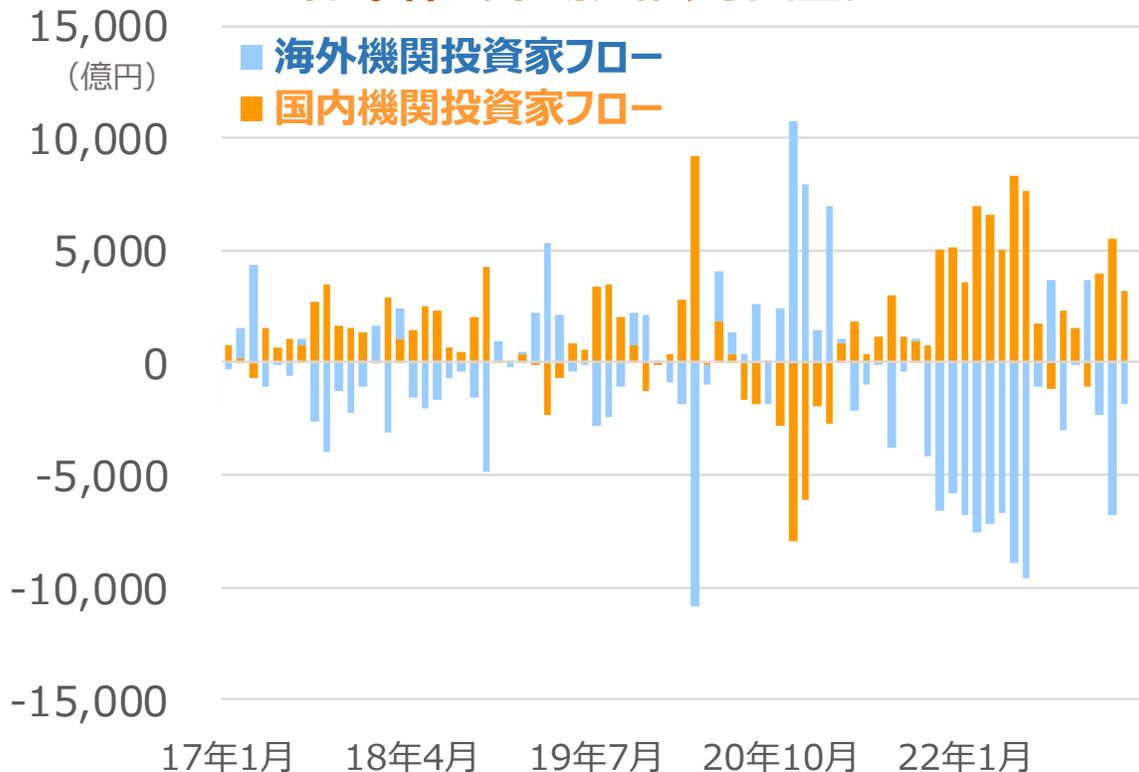
消費：インド国内投資家の成長



✓ 海外投資家の売りを吸収できるほどに国内投資家が成長

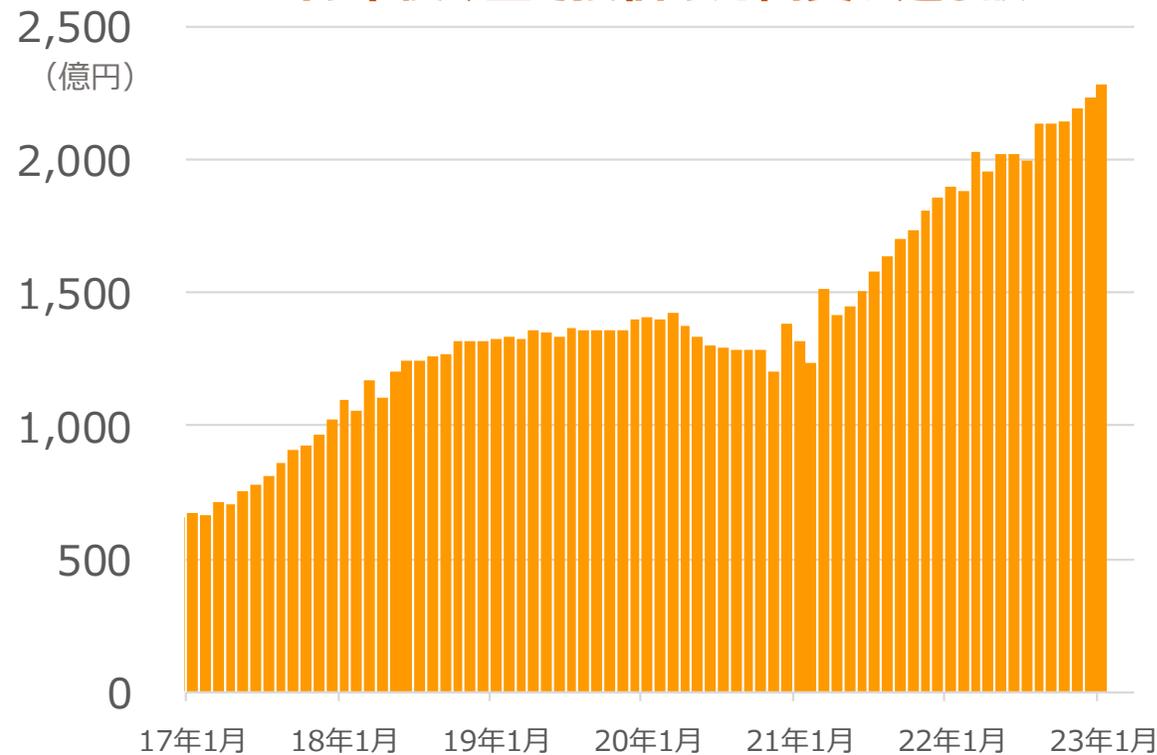
✓ インドでも積み立て投信が人気化、6,200万口座、1ヶ月100ルピー（≒160円）から

インド株式市場における資金フロー



(注) 23年3月2日時点 (出所) ブルームバーグより大和証券作成

インド積み立て投信の月間買い越し額



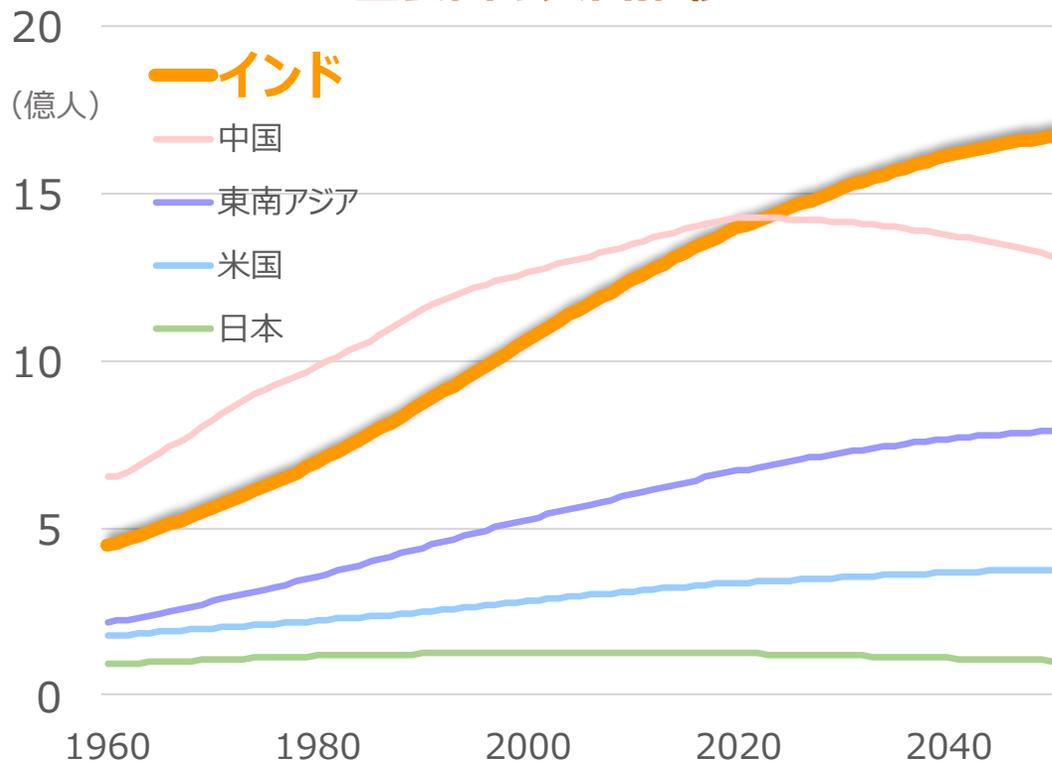
(注) 23年3月2日時点 (出所) AMFIより大和証券作成

長期的・構造的な成長に向けて



- ✓ インドの人口は今年14億人を超え中国を抜き世界最大となる見込み
- ✓ 平均年齢は28歳、2040年まで人口ボーナス期が続く予想

主要国の人口推移



(注) 22年以降は国連予想 (出所) 国連HPより大和証券作成

インドの人口ピラミッド



(注) データは21年 (出所) 国連HPより大和証券作成 19

製造業の発展が急務、世界の工場となれるか



✓ インドが製造業の中国集中を避ける“China+1”の受け皿として注目

✓ 「PLI」を始めとしてモディ政権によるこれまでの地道な経済改革が実る局面

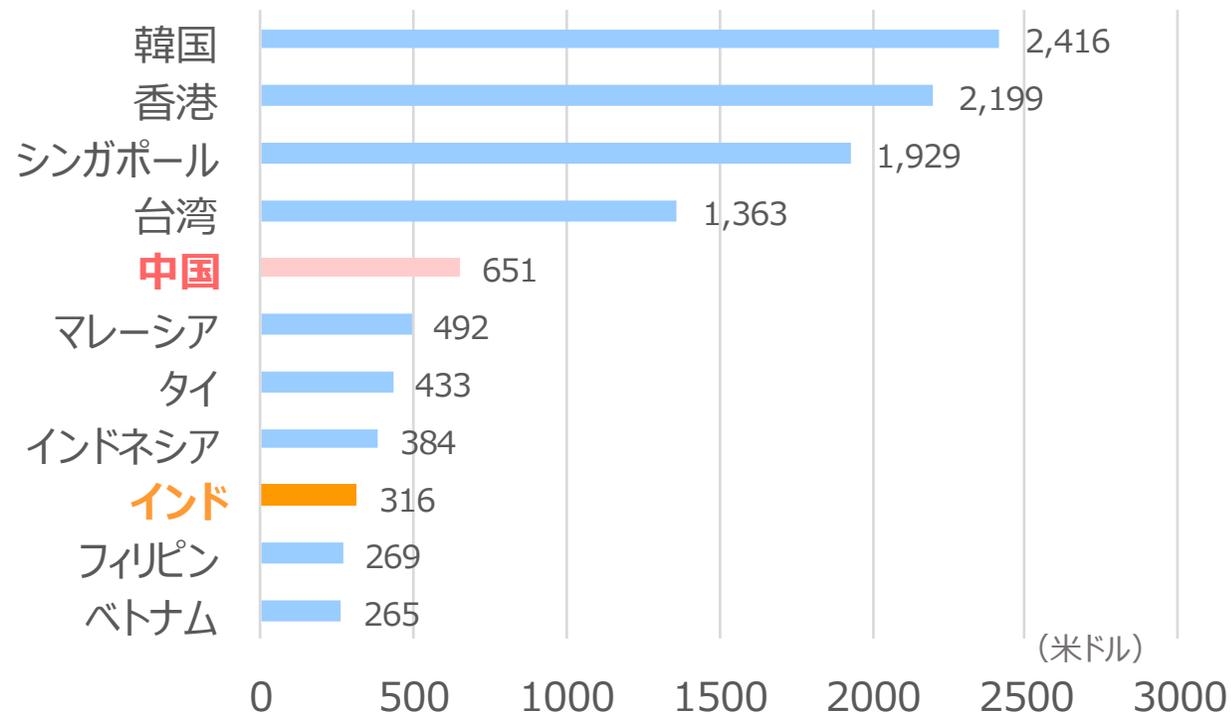
PLI（生産連動型優遇策）

国内製造業の振興を目的とし、条件を満たした国内外の企業に対して補助金が支給される。年度ごとに追加投資額および売上増加額それぞれに基準があり、毎年基準を満たす必要。

	対象分野	(億ルピー)
2020年8月～	電子機器製造、 医療機器・医薬品有効成分	5,131
2020年11月 対象範囲拡大	自動車・自動車部品 先端科学・セル電池 医薬品など10分野	14,598
	合計	19,729

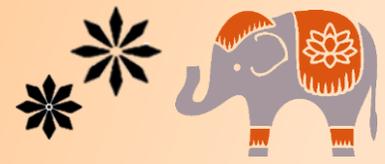
(出所) ジェトロ、インド連邦内閣より大和証券作成

アジア地域の賃金（基本給・月額、製造業・作業員）



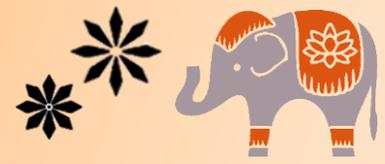
(注) 21年8月時点 (出所) ジェトロより大和証券作成

テクノロジーがインドの発展を加速



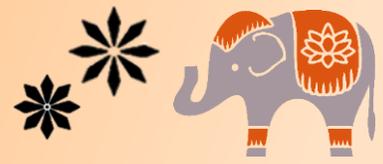
(出所)
大和インド撮影

テクノロジーがインドの発展を加速



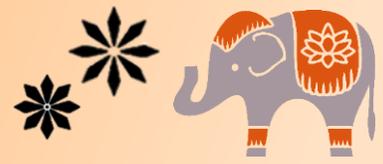
(出所)
大和インド撮影

テクノロジーがインドの発展を加速



(出所)
大和インド撮影

テクノロジーがインドの発展を加速



Bike Insurance
starting at ₹1.5/day*
Buy Now >

Money Transfers

- To Mobile Number
- To Bank/ UPI ID
- To Self Account
- Check Bank Balance

My UPI ID [redacted] >

PhonePe Wallet Rewards Refer & Get ₹100

Recharge & Pay Bills My Bills

- Mobile Recharge
- DTH
- Electricity
- Credit Card Bill Payment
- Rent Payment
- Loan Repayment
- Education Fees
- See All

Home Stores Insurance Wealth History

Search Mutual Funds

Create wealth with SIP
4.5 Cr+ SIP investments every month.
Grow your money with SIP now.
START A SIP >

Investment Ideas

- Popular 24K Gold
- Top Companies
- Tax Saving Funds
- Popular Start with ₹100
- Best SIP funds
- Better than FD
- Trending Themes
- High return funds

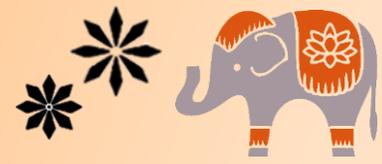
Top Funds in focus
Fund ideas to boost your wealth journey

- SBI Contra Fund**
Equity - Contra
3Y Return: 28.64% p.a. Min. Amount: ₹500
- PGIM**
Equity - Contra
3Y Return: 29.70%

Home Stores Insurance Wealth History

(出所)
大和インド撮影

テクノロジーがインドの発展を加速



Phoenix Marketcity
Mumbai
The Ultimate Shopping Destination

Grand Hyatt Mumbai Hotel & Residences
मुंबई हयात
मुंबई

Mumbai
मुंबई

JSW Pickup Point, Kalina Santacruz C...
Now

Terminal 2, Terminal 2, Navpada, Vile...

Recommended for you

Book Any New ₹376 - ₹476
4 min Get nearest Mini or Prime ₹411 - ₹514

Auto ₹159
3 min Get autos at your doorstep ₹179

Mini ₹376
6 min Comfy, economical cars ₹414

More available rides

You have just saved ₹35.0 with this coupon

PhonePe ACT35 Personal

Book Any

Mon, Jan 02, 05:13 PM
CRN 6977748646

You rated ★★★★★

Auto • Bajaj-RE

₹ 75

05:12 PM 6999+5V7, Vanvihar Rd, Prempura, Bhopal, Madhya Pradesh 462002

05:23 PM Jehan Numa Palace Hotel, Shyamla Hills Road Shymala Hills Bhopal Mad...

Bill Details

Ride Fare ₹ 68.57

Total Access Fee ₹ 17.7

Coupon Savings - ₹ 11.22

USE COUPON MAIL INVOICE SUPPORT

← **Your rides**

Mon, Jan 02, 07:02 PM ₹297
Prime Sedan . CRN 6978116484
Jehan Numa Palace Hotel, Shyamla Hills Road...
78RP+P24, Raja Bhoj Airport Area, Bairagarh,...

Mon, Jan 02, 05:13 PM ₹75
Auto . CRN 6977748646
6999+5V7, Vanvihar Rd, Prempura, Bhopal, Ma...
157, Shymala Hills, Bhopal

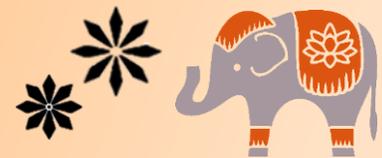
Mon, Jan 02, 09:00 AM ₹1859
Prime Sedan Outstation . CRN 6958015703
Jehan Numa Palace Hotel, Shyamla Hills Road...
69RF+3X4, Van Vihar, Shymala Hills, Bhopal

Sun, Jan 01, 08:00 AM ₹2661
Prime Sedan Outstation . CRN 6957974397
Jehan Numa Palace Hotel, Shyamla Hills Road...
157, Shymala Hills, Bhopal

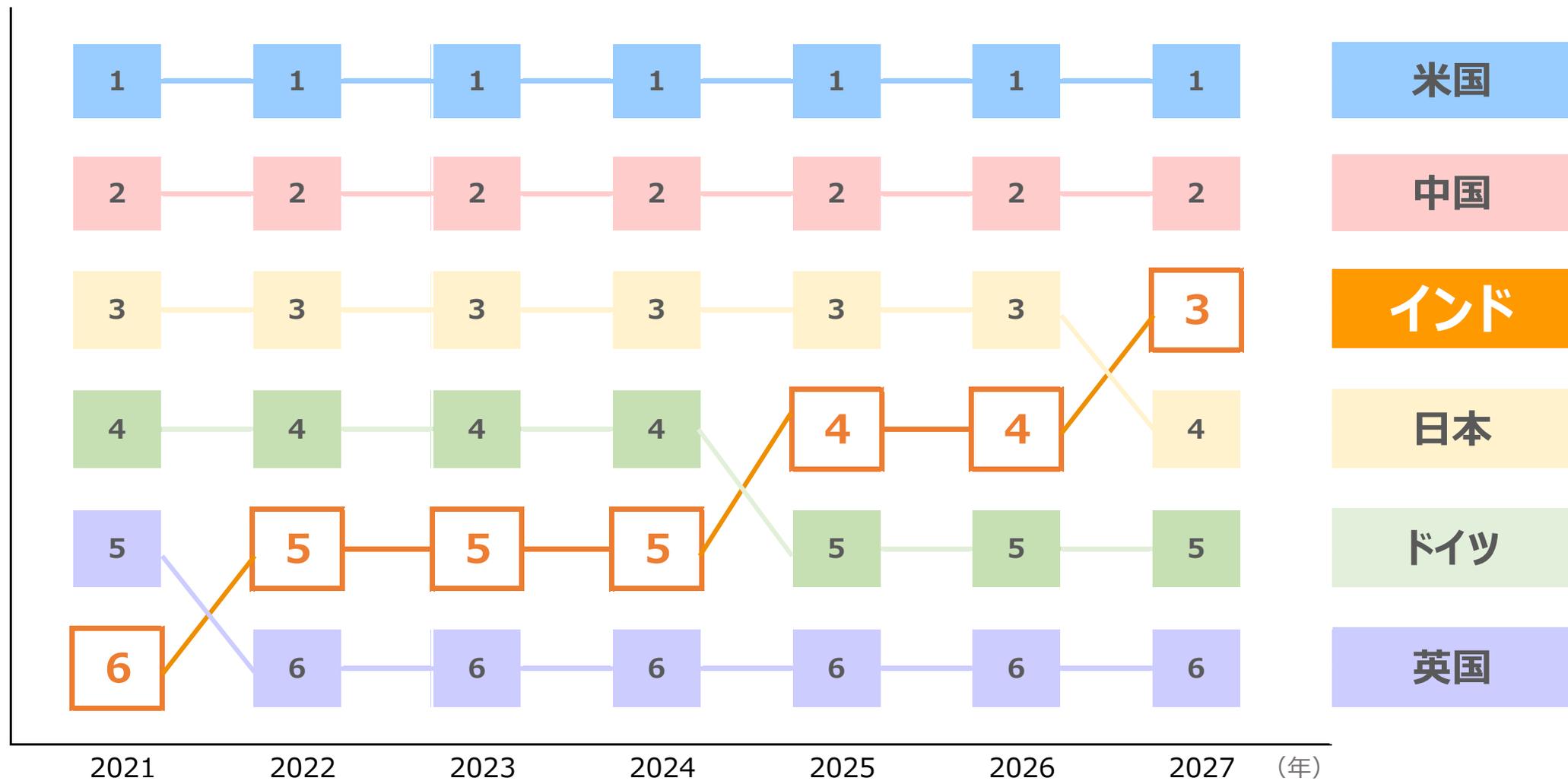
Mon, Nov 07, 03:29 PM ₹328
Mini . CRN 6812913051
11 Nizamuddin East, Opposite to Khan-I-Khan...
I.G.I. Airport Terminal 2, Delhi

(出所)
大和インド撮影

GDPは2027年に日本を抜き世界3位となる可能性も

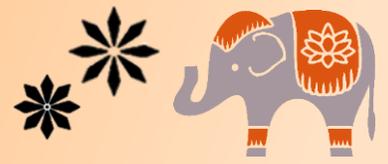


順位



(注) 2022年以降はIMF予想 (出所) IMFより大和証券作成

★注目銘柄一覧★



◆内需拡大

→ **HDFC銀行、ICICI銀行、マヒンドラ・マヒンドラ**

◆政策恩恵期待

→ **ラーセン&トウブロ**

◆IT市場拡大

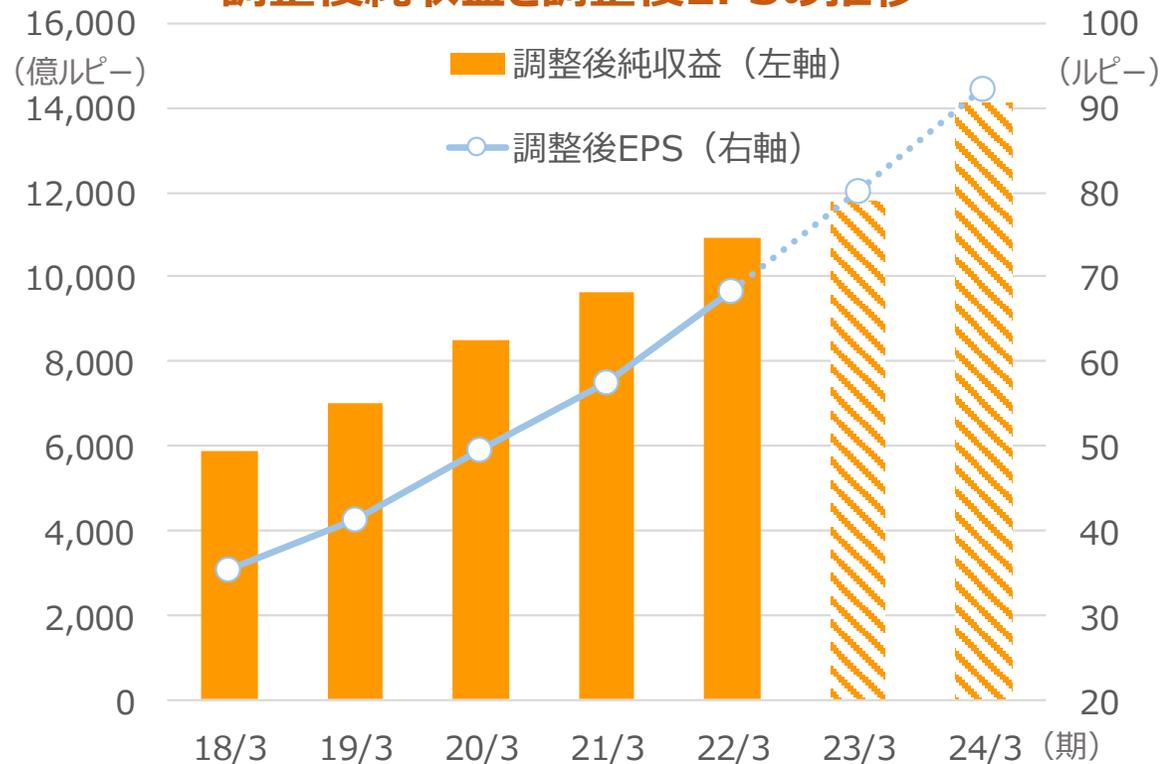
→ **インフォシス**

～内需拡大～ HDFC銀行 (HDB 米ADR)



- ✓ インド最大の資産規模を誇る民間銀行
- ✓ インド経済の拡大に伴い、20/3期以降は成長が続く見通し

調整後純収益と調整後EPSの推移



(注) 23年3月3日時点
(出所) ブルームバーグより大和証券作成、23/3期以降はブルームバーグ予想

株価推移 (週足)

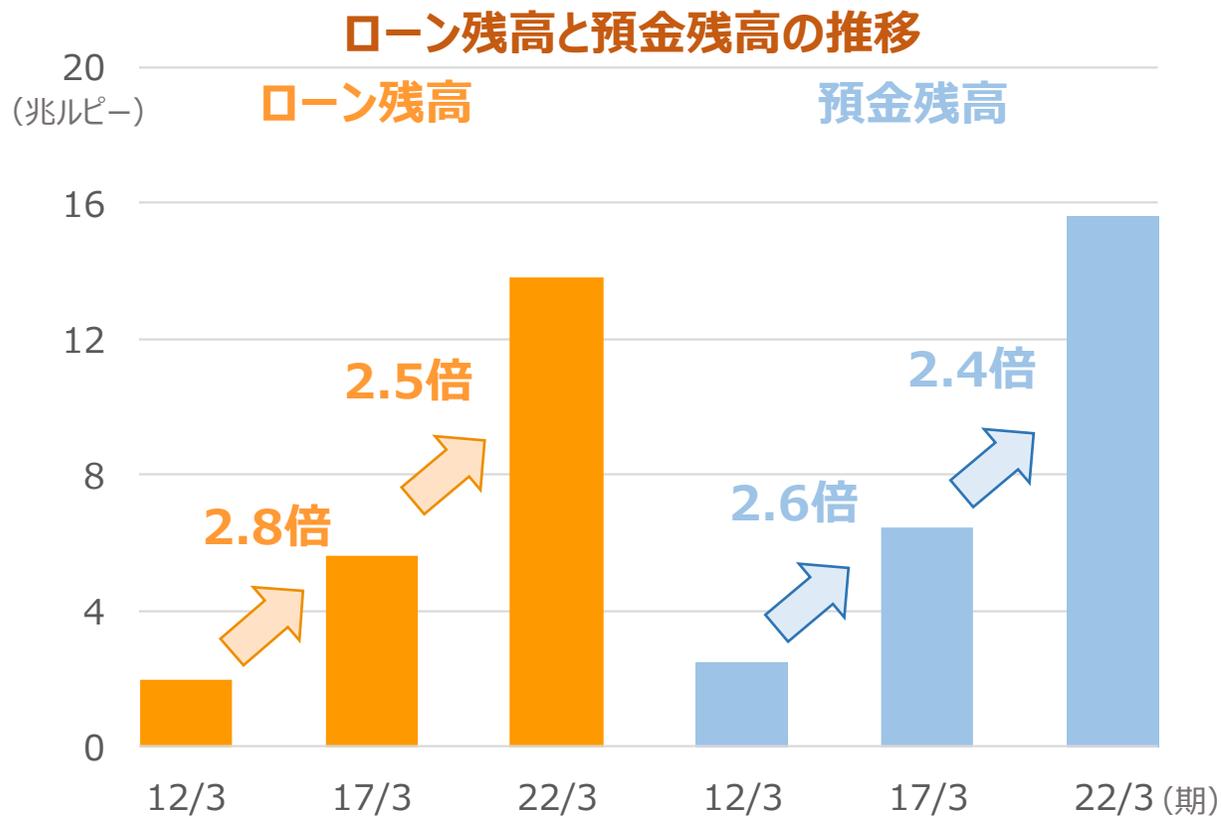


(注) 23年2月24日まで (出所) ブルームバーグより大和証券作成

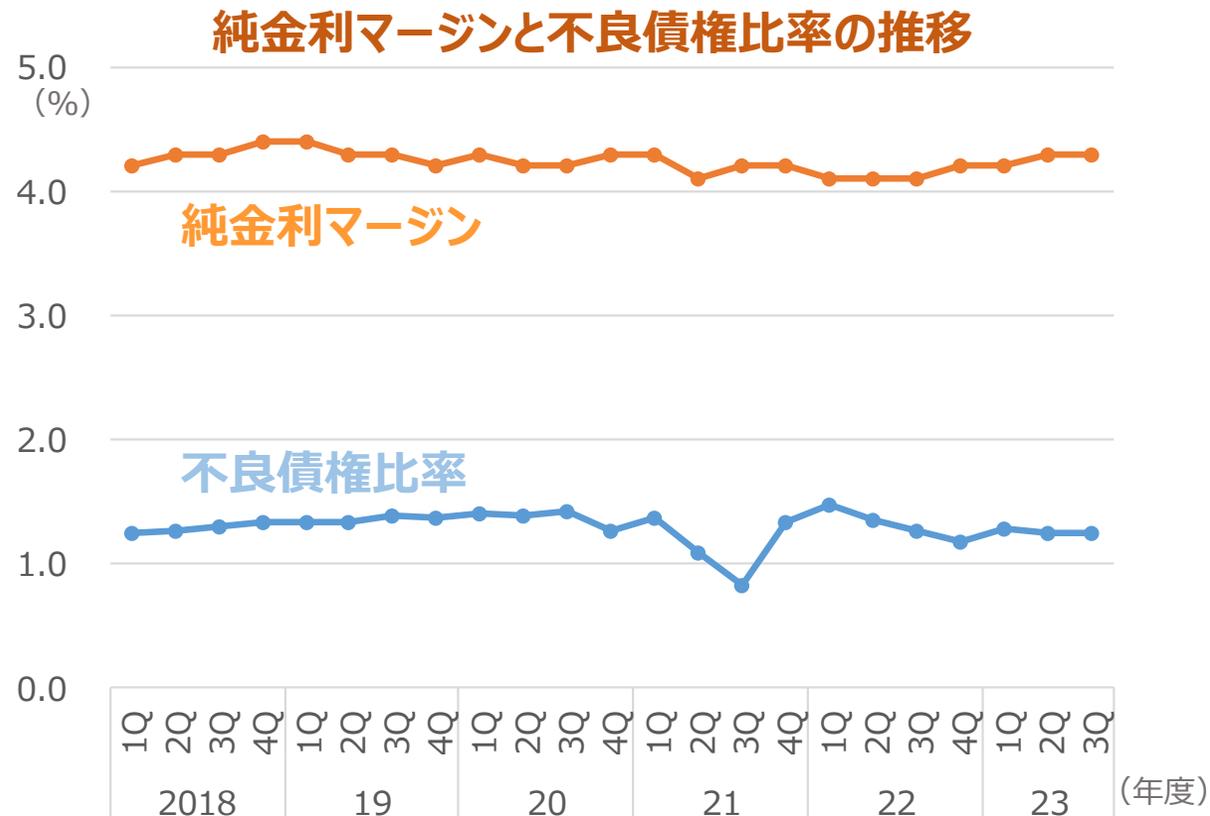
～内需拡大～ HDFC銀行 (HDB 米ADR)



- ✓ 支店拡大戦略によりローン残高 & 預金残高は拡大。トップシェア維持が強固なものに
- ✓ 純金利マージンは高水準、不良債権比率は低水準で推移



(出所) 会社資料より大和証券作成

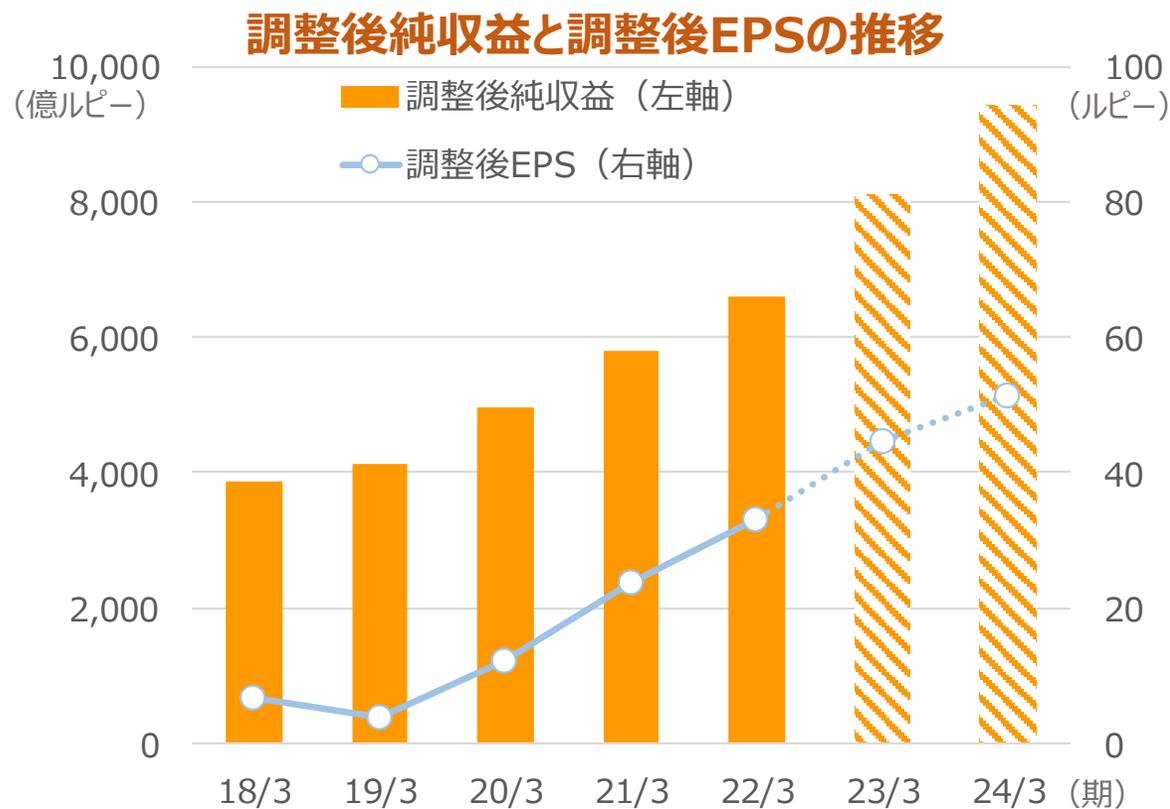


(出所) 会社資料より大和証券作成

～内需拡大～ ICICI銀行 (IBN 米ADR)



- ✓ インドで資産規模第二位の民間銀行
- ✓ インド経済の拡大に伴い、20/3期以降は成長が続く見通し



(注) 23年3月3日時点
(出所) ブルームバーグより大和証券作成、23/3期以降はブルームバーグ予想



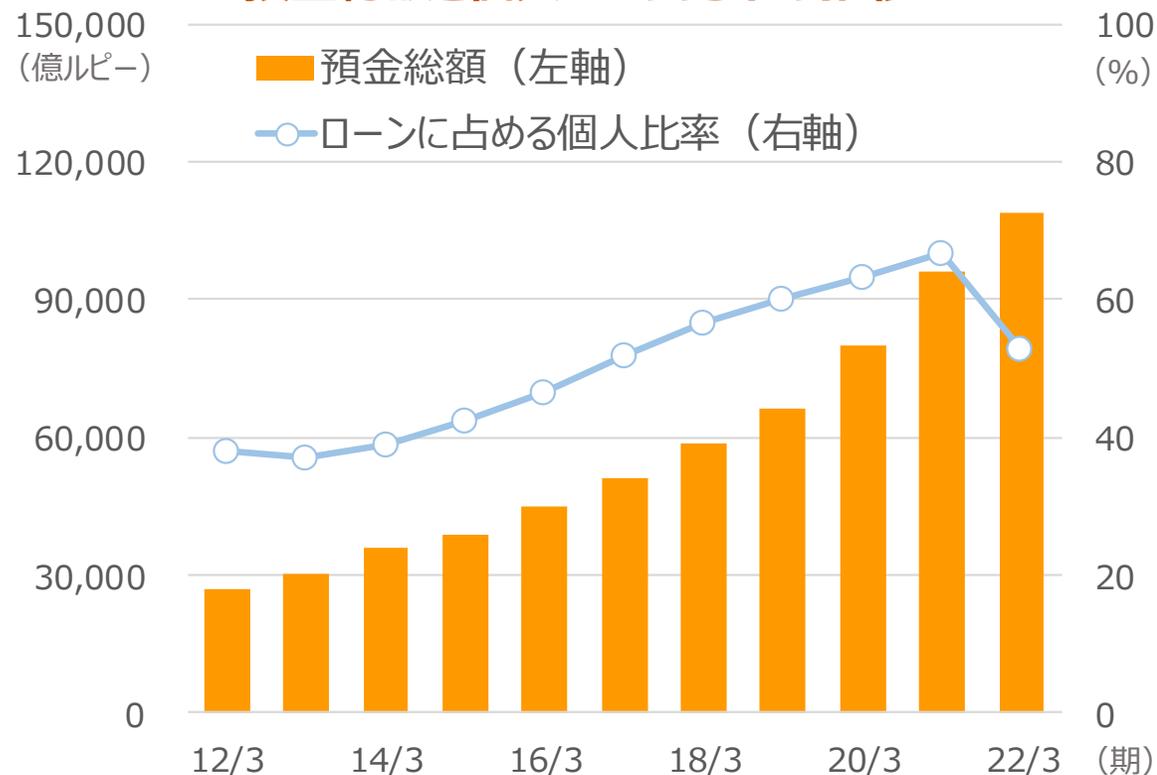
(注) 23年2月24日まで (出所) ブルームバーグより大和証券作成

～内需拡大～ ICICI銀行 (IBN 米ADR)



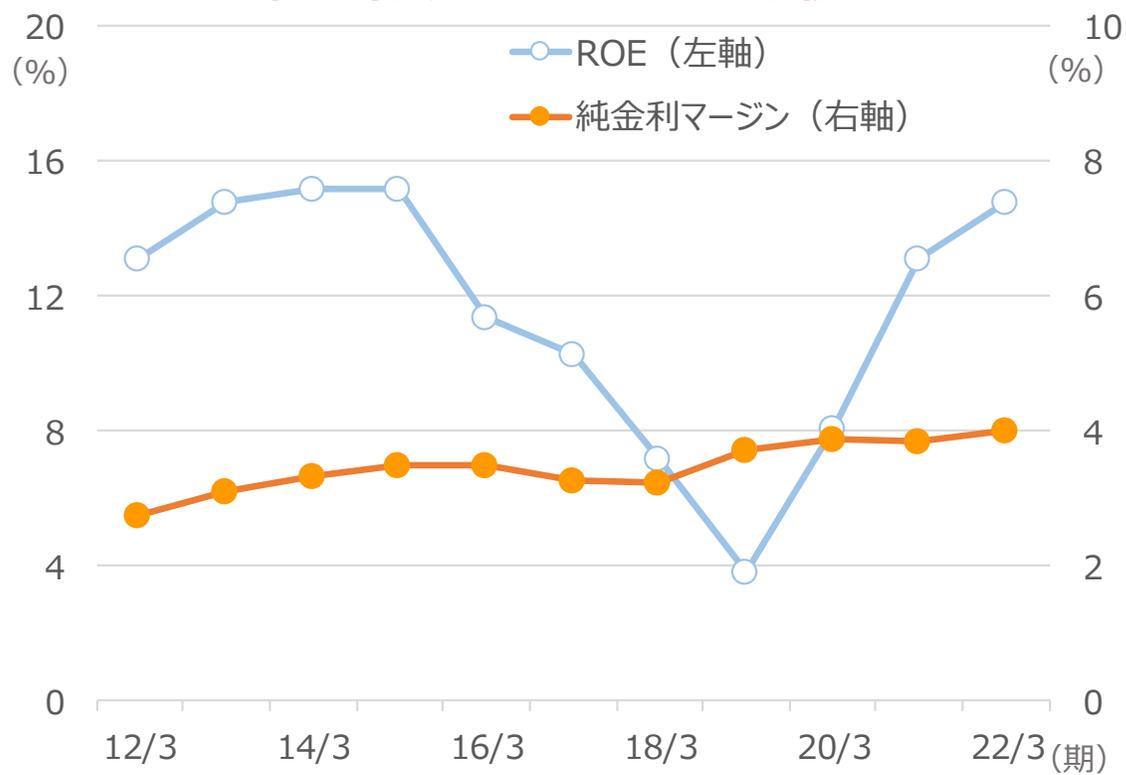
- ✓ 個人向けの強化を図ったことで預金残高は拡大。ポートフォリオの強化に繋がった
- ✓ テクノロジーを活用した顧客への全方位アプローチ推進も奏功し、収益性は向上

預金総額と個人ローン比率の推移



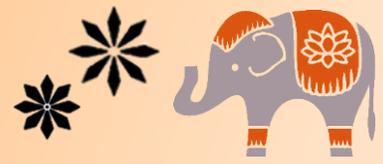
(出所) 会社資料、ブルームバーグより大和証券作成

純金利マージンとROEの推移



(出所) 会社資料、ブルームバーグより大和証券作成

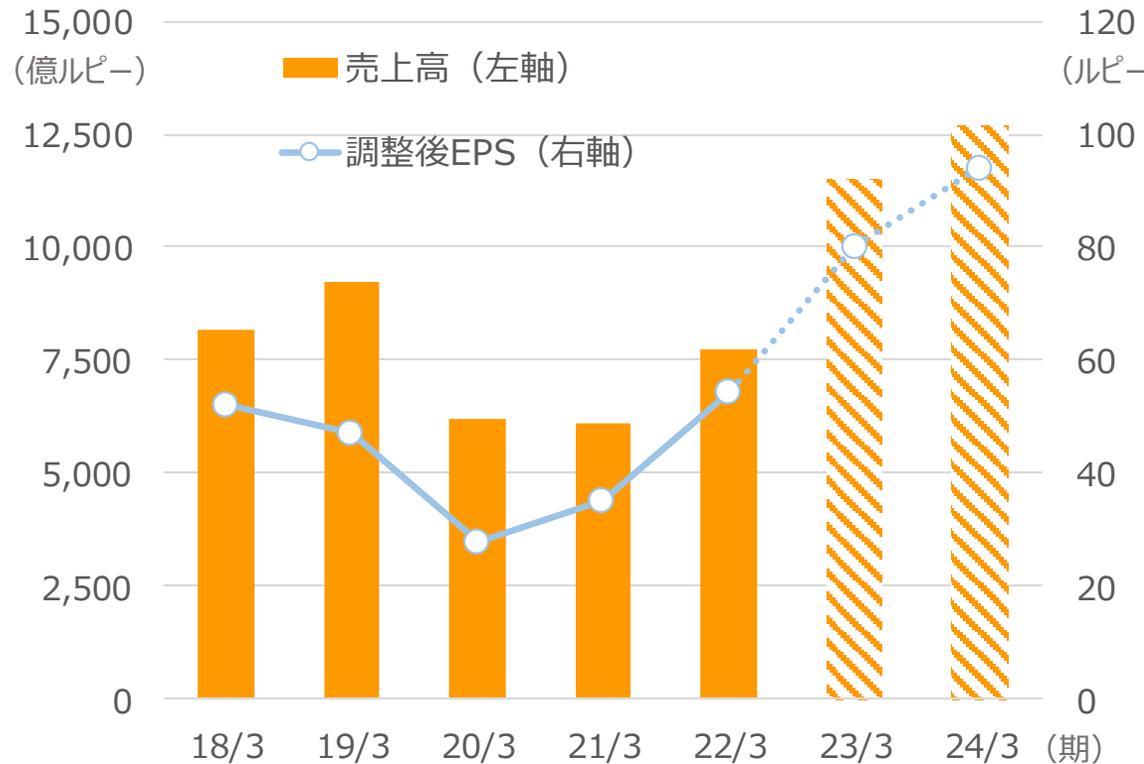
～内需拡大～ マヒンドラ・マヒンドラ (MHID 英GDR)



✓ インドの乗用車メーカー大手

✓ インド経済の拡大に伴い、20/3期を底に業績回復が続く見通し

売上高と調整後EPSの推移



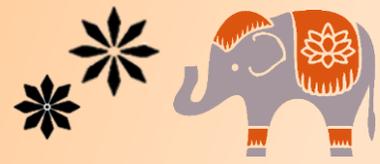
(注) 23年3月3日時点
(出所) ブルームバーグより大和証券作成、23/3期以降はブルームバーグ予想

株価推移 (週足)



(注) 23年2月24日まで (出所) ブルームバーグより大和証券作成

～内需拡大～ マヒンドラ・マヒンドラ (MHID 英GDR)

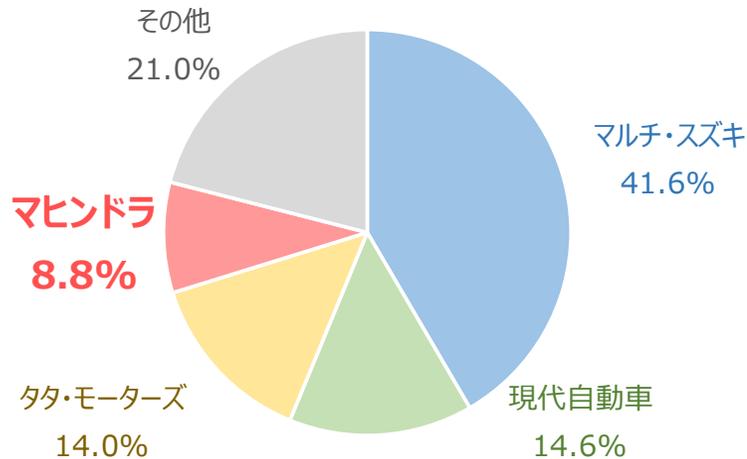


- ✓ インドは22年に日本を抜いて世界新車販売第三位に。その中で同社はシェア4位を誇る
- ✓ 足元ではインド市場全体を上回る出荷が続き、シェア拡大が続くなど好調

22年の国別自動車販売台数ランキング

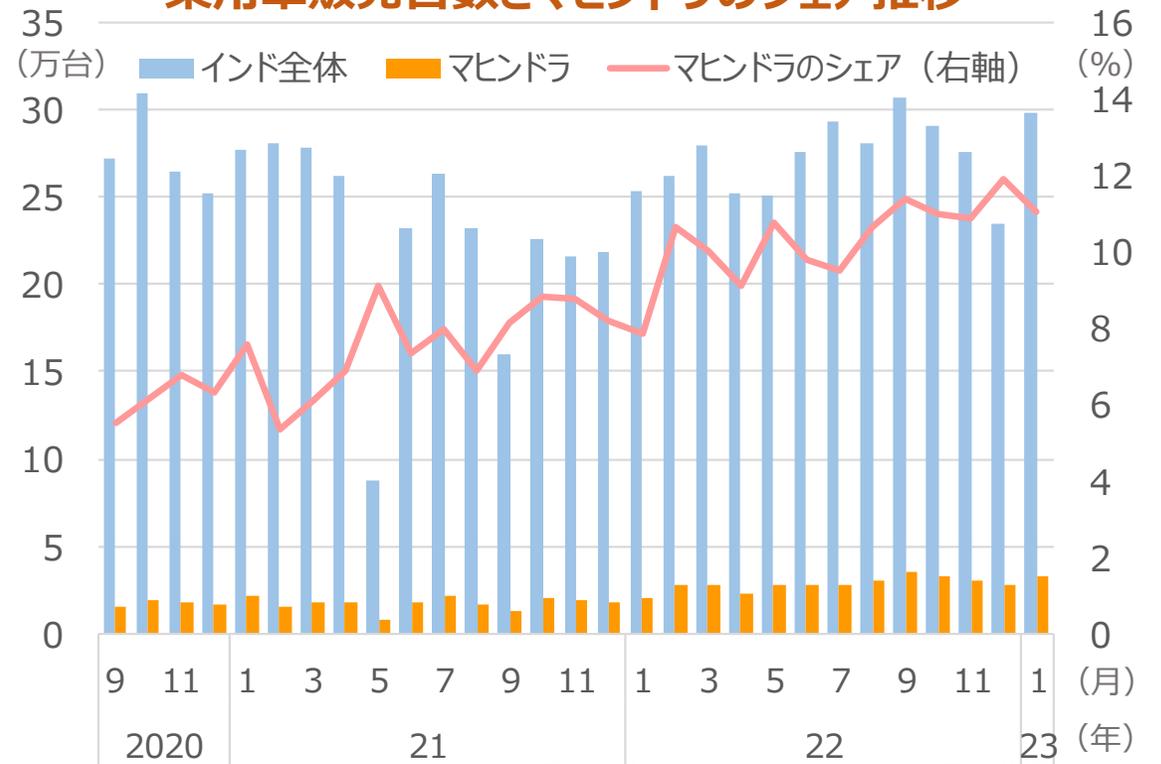
1位	中国
2位	米国
3位	インド
4位	日本
5位	ドイツ

22年のインド乗用車市場シェア



(出所) 各種資料より大和証券作成

乗用車販売台数とマヒンドラのシェア推移



(注) 前年同月比、出荷台数ベース。21年4月は非開示
(出所) 各種資料より大和証券作成

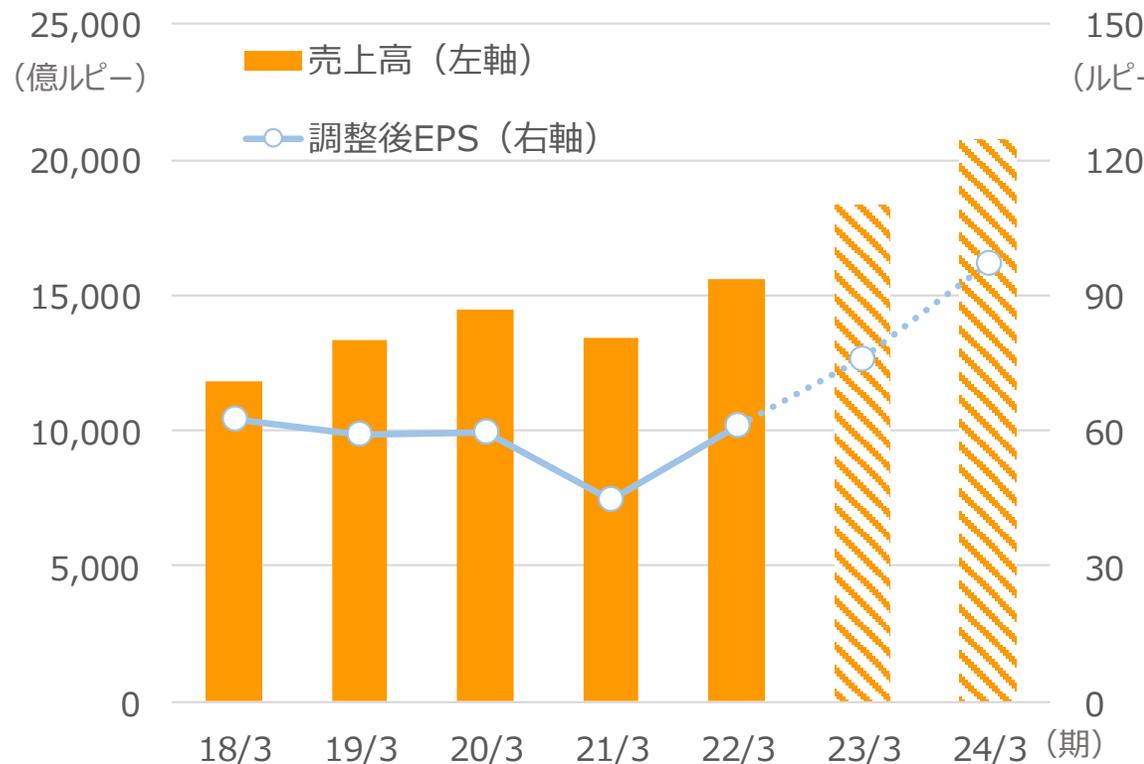
～政策恩恵期待～ ラーセン&トウブロ (LTOD 英GDR)



✓ インドの大手コングロマリットグループ

✓ モディ政権が進めるインフラ投資の恩恵を中長期的に受ける見通し

売上高と調整後EPSの推移



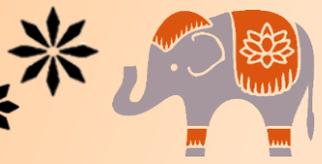
(注) 23年3月3日時点
(出所) ブルームバーグより大和証券作成、23/3期以降はブルームバーグ予想

株価推移 (週足)



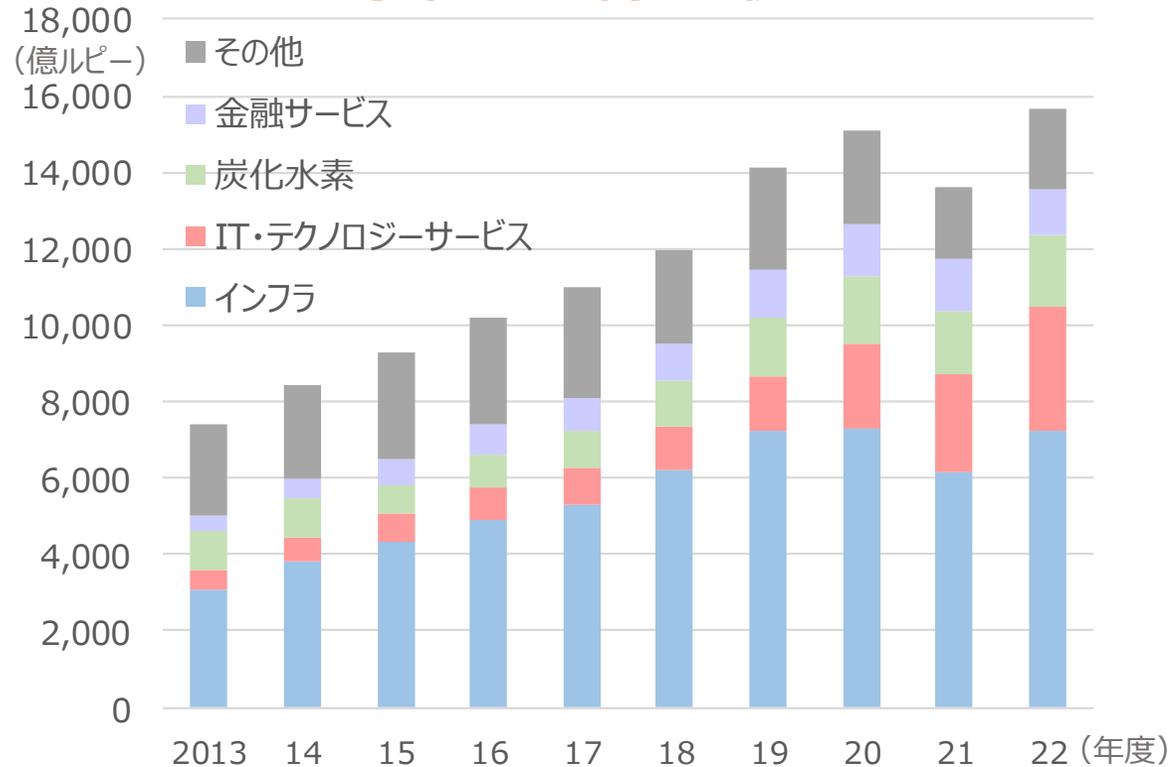
(注) 23年2月24日まで (出所) ブルームバーグより大和証券作成

～政策恩恵期待～ ラーセン&トウブロ (LTOD 英GDR)



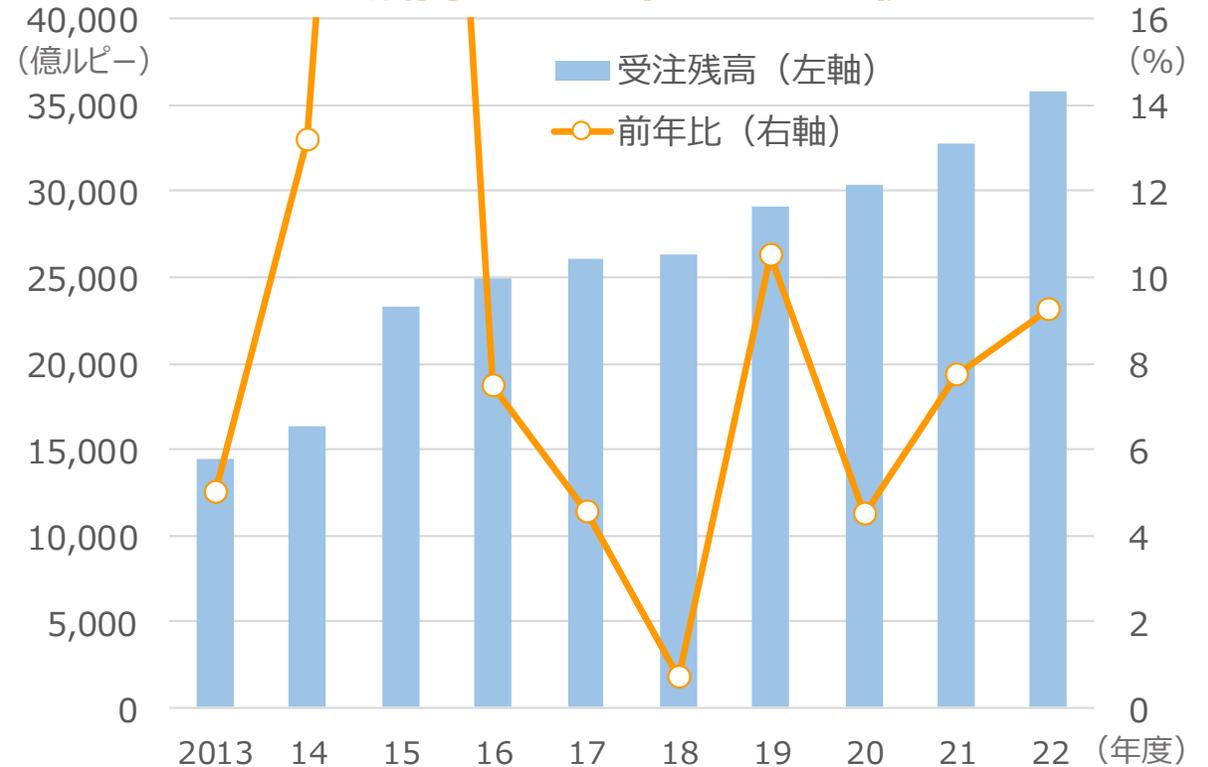
- ✓ インフラが柱も、近年はIT・テクノロジーなど他事業も成長。収益の多角化に成功
- ✓ インフラをけん引役として受注残高は堅調に推移。今後も堅調な業績に期待

事業別売上高の推移



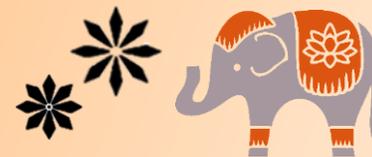
(出所) ブルームバーグより大和証券作成

受注残高の金額と伸び率の推移



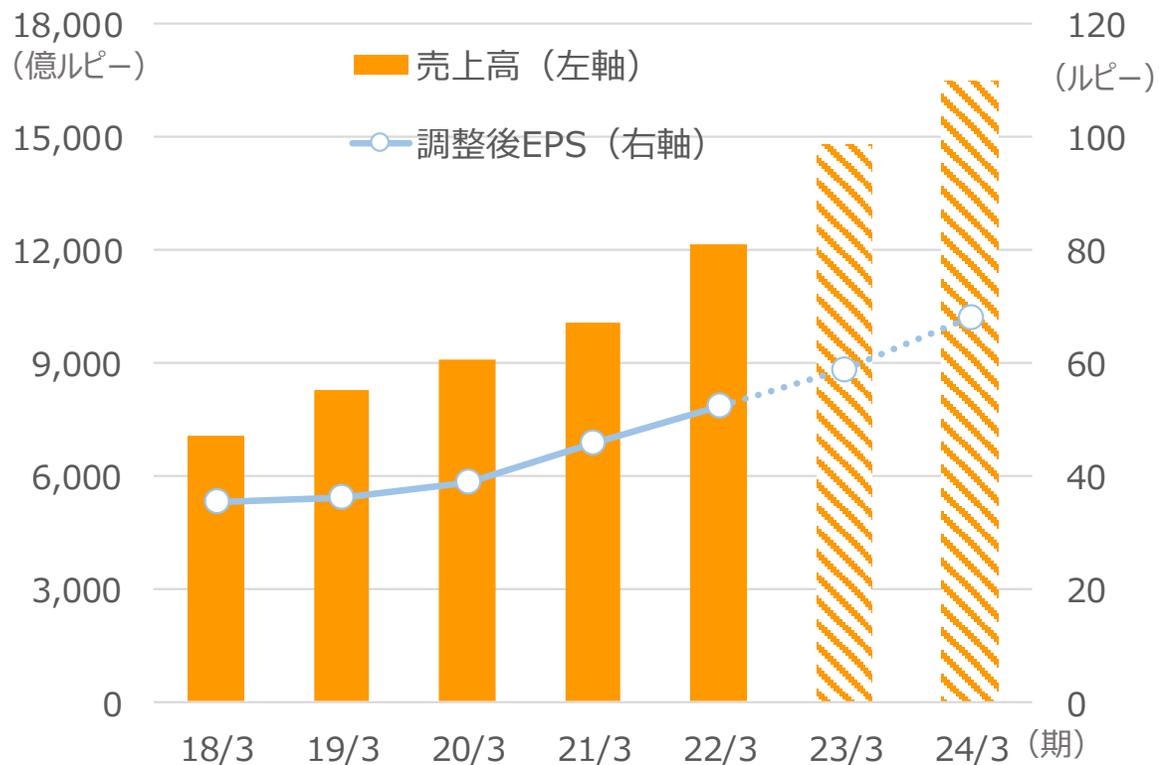
(出所) 会社資料より大和証券作成 35

～IT市場拡大～ インフォシス (INFY 米ADR)



- ✓ 世界有数のITコンサルティング企業
- ✓ 人件費の安さや欧米との時差を活かし、海外ITからの受託業務で成長

売上高と調整後EPSの推移



(注) 23年3月3日時点
(出所) ブルームバーグより大和証券作成、23/3期以降はブルームバーグ予想

株価推移 (週足)



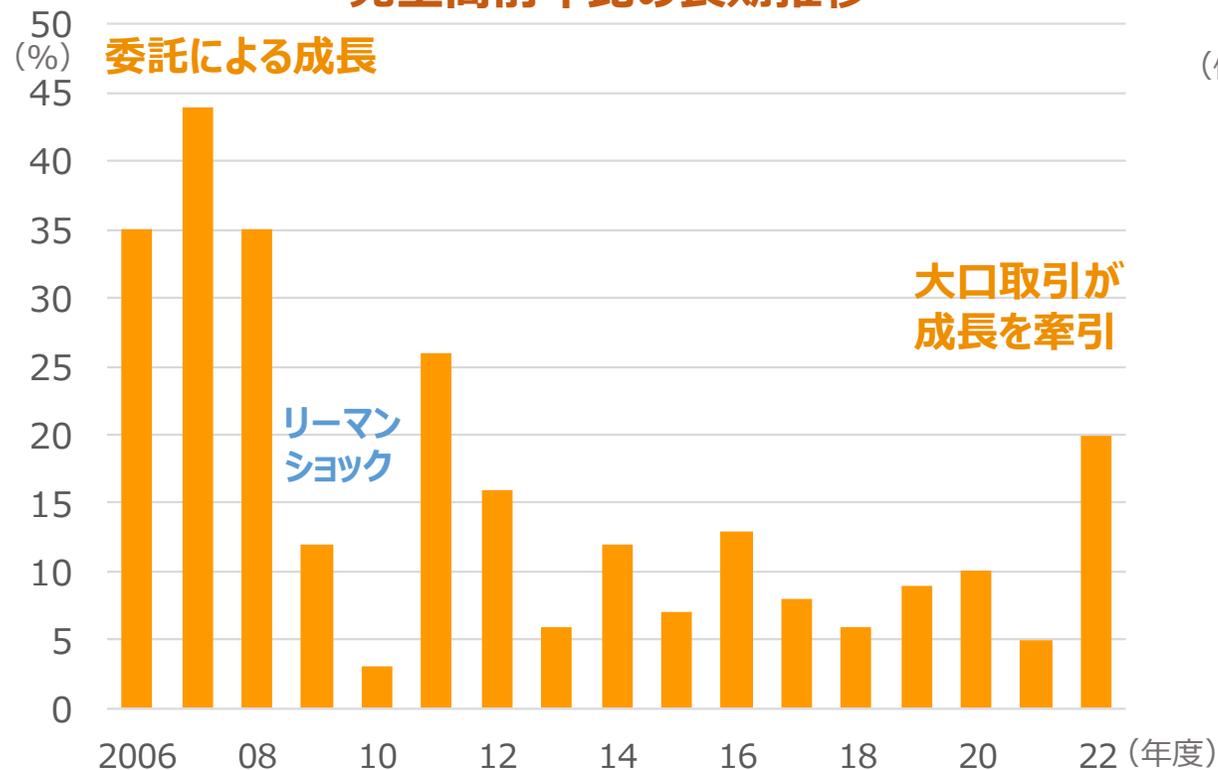
(注) 23年2月24日まで (出所) ブルームバーグより大和証券作成

～IT市場拡大～ インフォシス (INFY 米ADR)



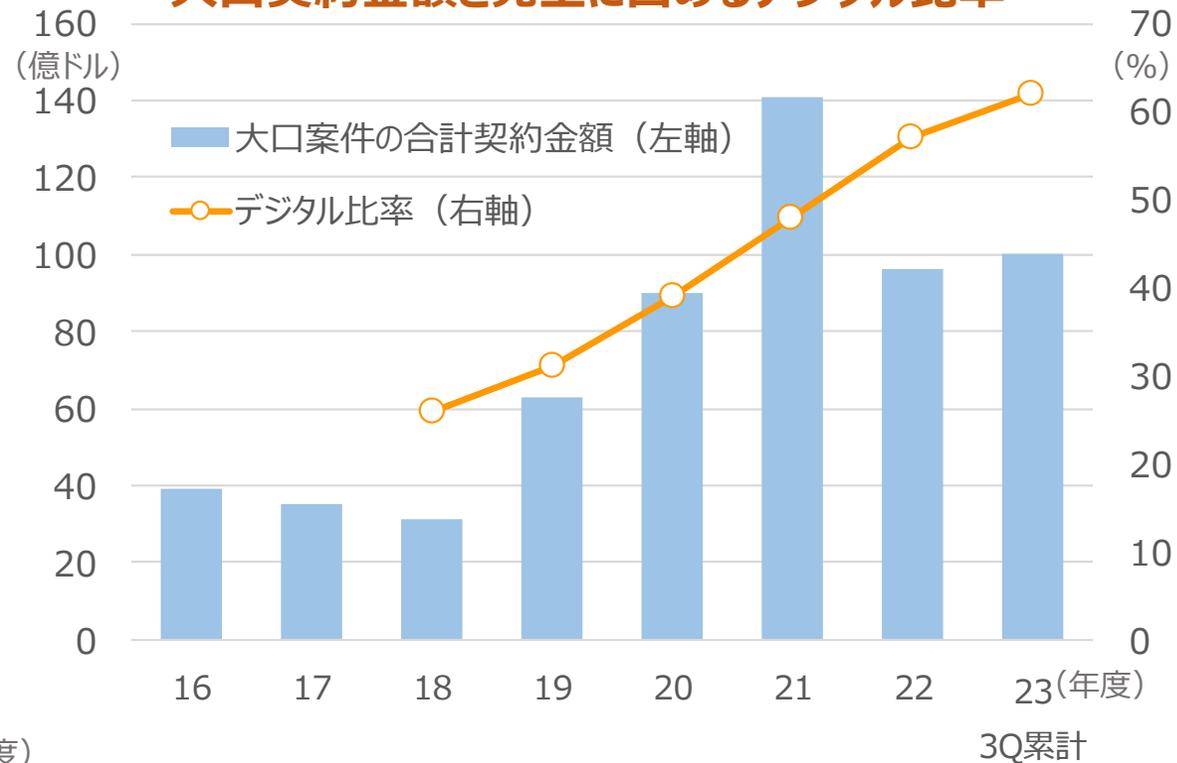
- ✓ 2000年代後半は米ITの受託等で急成長。伸び率は鈍化も大型案件の獲得が増加
- ✓ 中核サービスの他に注力するデジタルサービス比率は上昇。クラウドや自動化など需要は旺盛

売上高前年比の長期推移



(出所) 各種資料より大和証券作成

大口契約金額と売上に占めるデジタル比率



(注) 大口案件は5,000万ドルを上回る合計契約金額。デジタル比率は18年度より開示

(出所) 各種資料より大和証券作成



◆ETF

→iシェアーズ コア S&P BSE センセックス インド ETF(2836 HK)

◆日本株

→スズキ(7269)、日本製鉄(5401)

◆投資信託

→ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

ダイワ/ミレーアセット・インド株式ファンドーインドの匠ー

ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド



- ポイント① インド経済の発展に必要な**インフラ投資**に関連する銘柄に着目
- ポイント② 人口増加や所得水準の向上に伴う**消費拡大**関連銘柄に着目



※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。
 ※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。
 ※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

株式業種別構成	合計94.5%
業種名	比率
金融	31.9%
一般消費財・サービス	17.6%
資本財・サービス	13.7%
素材	10.8%
エネルギー	6.9%
情報技術	3.9%
生活必需品	3.9%
ヘルスケア	2.9%
不動産	2.8%

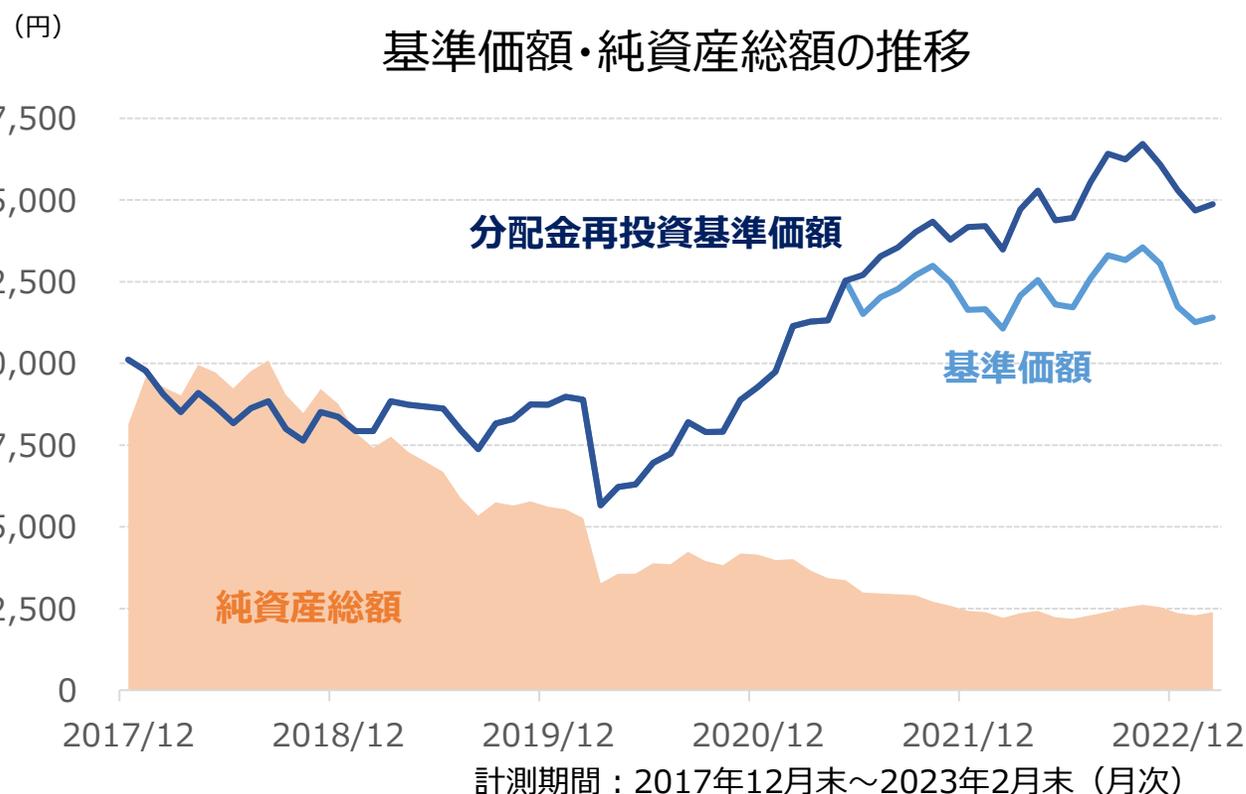
※比率は、純資産総額に対する比率です。2023年1月末現在。
 ※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンドーインドの匠ー



ポイント① インドの企業の株式の中から、**財務状況、成長性、経営の質**等に着目し投資

ポイント② インド株式の運用は、**ミレーアセット社**が担当



株式業種別構成	合計98.7%
業種名	比率
金融	22.7%
一般消費財・サービス	18.5%
資本財・サービス	14.5%
ヘルスケア	12.8%
素材	10.4%
公益事業	6.5%
情報技術	6.2%
コミュニケーション・サービス	3.7%
生活必需品	3.5%

※「分配金再投資基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

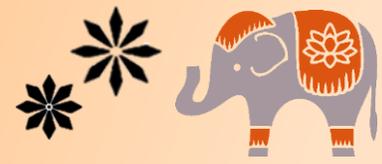
※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。

※上記は過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

※比率は、純資産総額に対する比率です。2023年1月末現在。

※業種名は、原則としてS&PとMSCI Inc.が共同で作成した世界産業分類基準（GICS）によるものです。

投資信託のお取引にあたってのリスクおよび手数料等について



投資信託にかかるリスクについて

ファンドは、株式、債券、投資信託証券など値動きのある証券（外貨建て資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。委託会社の指図に基づく行為により信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。

投資信託にかかる手数料等について

投資信託のご購入にあたっては購入時手数料（申込金額に対し、最大3.3%（税込））をご負担いただく場合があります。また、換金時に解約手数料（換金時の基準価額に対して、1口（当初1口＝1,000円）につき最大22円（税込））や信託財産留保額（換金時の基準価額に対して、最大0.5%）をご負担いただく場合があります。投資信託の保有期間中には、間接的にかかる費用として、信託財産の純資産総額に対する運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率2.1875%（税込）程度、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率3.755%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。

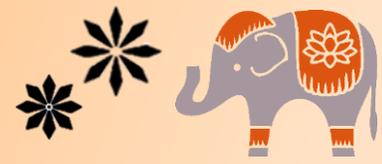
ご投資にあたっての留意点

投資信託にかかるリスクおよび手数料等は、それぞれの投資信託により異なりますので、当該投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）をよくお読みください。投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。

【収益分配金に関する留意事項】

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込みは・・・



お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかには為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された各種手数料等（最大 3.3%（税込）の購入時手数料、換金時には、1 口（当初 1 口=1,000 円）につき最大 22 円（税込）の解約手数料や最大 0.5%の信託財産留保額、間接的にかかる費用として、運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率 2.1875%（税込）程度、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率 3.75%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。各商品の目論見書等のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、

一般社団法人日本STO協会

※掲載銘柄は、テーマに沿っていると考えられる企業の規模・業績等をもとに弊社にて選定しています。※資料内のイラスト：Copyright PIXTA、イラストAC

銘柄選定は最終的には投資者ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。